豊洲移転は
いますぐ白紙撤回だ

1・27 築地デモ 正午・明石町区民館出発

ベンゼン79倍！ ヒ素、シアン！

1月14日、最終だったはずの「地下水モニタリング」でとんでもない汚染の数値が明らかになりました。最大で基準の79倍に上るベンゼンが72カ所で。猛毒のヒ素が20カ所で。検出ゼロが基準の超猛毒シアンは39カ所で検出されたのです。これはもうダメだ！ 移転なんか絶対できない！ 誰もがそう思う衝撃的な結果です。

「専門家会議」は みんな御用学者

こんな明々白々の事態に追いつめられながら、専門家会議の平田座長は「地下水を使うわけではない。安全に問題はない」、米田京大教授は「飲むわけじゃない（!?）」と恥知らずなことを言っています。まるで原子力規制委員会の御用学者と同じじゃないですか。それもそのはず、彼らは元々あの石原に指名されてお先棒を担いできた面々だからです。隠ぺい許さず、今すぐ移転撤回を！

何から何まで ウソだった

この連中が「急激な変化はおかしい」と言い、小池知事は「再調査」だのとジタバタしていますが、明らかになったのはこれまでの調査がインチキだったということです。1回目から3回目は採水は随意契約で、4回目から8回目まではなんと豊洲の整備工事を請け負っている鹿島・清水・大成のゼネコンのもとでやっていたというのです。今回はじめて全部が競争入札で行われ、この数値が出てきたのです。

石原・浜渦らを 全員監獄に！

なぜこんなことになったのでしょうか。それはあの石原知事がゼネコン・電通などの資本家連中と結託して、オリンピックを使って巨大利権をせしめるために、銀座と地続きの築地を高値で売りさばこうとしたことから始まりました。あまりの汚染のひどさに、所有者で汚染処理の義務があった東京ガスが、いくら金をかけても浄化できないので売却を断ったほどの土地を、ほとんど全部都が持つからと石原と浜渦が無理やり買い取ったからです。そこからウソと隠ぺいが始まったのです。

小池知事は、前々日の12日、鳴り物入りで「築地市場視察」を行い、最後のモニタリングで移転にゴーを出すことを狙っていました。推進派だけを集めてパフォーマンスをおこない、特に反対の声の多い仲卸は非公開にしたのです。それは小池知事の本音が移転強行だからです。

小池知事の正体 も明らかに

いまだにれっきとした自民党員なのに、自民党じゃないようなフリをして票をかすめ取って、結局は、豊洲もオリンピックもゼネコンの利益を保障する。小池知事は石原と同じ穴のムジナです。

築地でデモやります

築地で働くすべてのみなさん。築地を愛しているすべてのみなさん。石原知事以来の歴代都知事は、築地を廃止して、「競り」や「仲卸といった代々つくり上げてきたあり方を一掃して、巨大資本が物流全部を支配するあり方に一変させようとしてきました。豊洲での業者負担が5倍にも膨れあがるなか、小池知事は側近に「お金がかかるなら民営化」すればいいと言わせ、公共の市場をなくすことを隠していません。民営化は、国鉄の分割民営化が、地方の崩壊と大事故を生み出しているように、社会を崩壊させています。猛毒と民営化の豊洲移転を止めるためにデモをやりましょう。

1月14日、移転推進派に囲まれて「ヤラセ視察」と言われた築地視察をやった小池知事は、これで移転にゴーを出そうとしていました。しかし、築地の仲卸などで働く人々の怒りはそんなことで抑えることはできない！専門家会議の場でも、激しい弾劾が叩きつけられました。小池知事にお願いするのではなく、築地内外の団結した力で、豊洲移転にトドメを刺そう！

11:30 集合です

地下鉄日比谷線築地駅3番出口　徒歩7分
地下鉄有楽町線新富町駅4番出口　徒歩10分
中央区明石町14-2

たたかう労働運動の新たな潮流をつくろう！
東京労働組合交流センター
台東区元浅草2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F
TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463
URL www.k-center.org E-mail centergo@nifty.com

2017年
1月25日